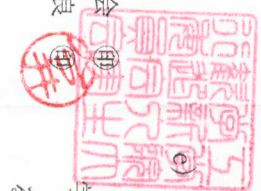


2025 年度 新入生歓迎会実行委員会 方針

2025 年度新入生歓迎会実行委員会

委員長 今井 耀良



1. 構成

新入生歓迎会実行委員会とは、学生自治会常任委員会・学園祭実行委員会・学科連合委員会により構成される委員会である。

2. 方針

2025 年度新入生歓迎会実行委員会は、学生団体にに対して「学生団体が公平に発表できる場を提供し、新入生と学生団体を繋げる」、新入生に対して「新入生歓迎会実行委員が協力して、新入生に最大限楽しんでもらえる場にする」という方針を掲げ、活動していく。

3. 目的

2025 年度新入生歓迎会実行委員会は、「新入生同士や新入生と学生団体とのつながりをつくり、工学院大学の魅力を伝えることで、これからの大学生活をより充実したものにしてもらうきっかけを提供する」という目的を掲げ、活動する。

4. 企画

a) ステージ企画

新入生歓迎会実行委員会として企画を出す。企画によって新入生同士の交流を活発にし、仲を深めてもらう・工学院大学の魅力について知ってもらい、今後の大学生活に期待を持ってもらうことを目的とする。ステージ企画を通じて新入生を楽しませ、景品を用意することでステージ企画全体の盛り上がりを促進することが期待できる。また、新入生がステージ企画を通じて、今後の学園生活を充実させるための期待を持てるものにする。

b) イベント企画

イベント企画では、交流の場を提供することで新入生同士の仲を深めさせ、大学生活の手助けをすることを目的とする。場所は 1W-111、1 号館ラウンジ、1 号館とラウンジを繋ぐテラスを使用する。グループで協力してより高い得点を目指すゲームを行うことにより、新入生同士の絆を深めてもらう。また景品を用意することでイベント企画の盛り上がりも期待できる。

c) ブース設置

学生団体が 4 月 4 日にブースにて勧誘活動を行う。学生団体のメンバーが新入生と個別に話すことのできる場になり、新入生が学生団体のことをより詳しく知る機会になる。その際、ブース設置場所には多くの新入生と学生団体がいることから、活動規約を遵守してもらう必要がある。そのため、新入生歓迎会実行委員会は学生団体が活動規約に違反した活動を行わないように監修をする。

d) パンフレット

大学生活に対する不安を払拭し、学園生活への期待感を高めてもらう。様々な学生団体に新入生が興味を持つことで、学生団体が新規メンバーを獲得することを目的とするパンフレットを作成する。

e) 新入生交流会

新入生交流会を通して新入生歓迎会に参加した新入生同士の交流を深めてもらう。また、工学院大学での活動や提供しているサービスなどについて知ってもらい、今後の大学生活に活かせるようにすることを目的とする。新入生に工学院大学の学園生活や学生団体を詳しく紹介する。簡単なゲームをすることで、楽しみながら学園生活について知ってもらう。さらに、新入生が上級生と話す時間を設け、これからの学園生活についてよく知ってもらう。

f) Zoom 学生団体紹介

学生団体が 4 月 5 日に Zoom で勧誘活動を行う。団体ごとに時間を分けて団体に所属するメンバーが新入生に紹介する。新入生が学生団体のことをより詳しく知る機会になる。新入生歓迎会実行委員会は学生団体が円滑に勧誘できるように運営し、活動規約に違反した活動を行わないように監修する。

g) 教室説明会

新入生が学生団体の活動について詳しく理解することを目的とする。新入生は各団体から、映像や実演といった方法で直接説明を受けることで、活動内容や団体の雰囲気を具体的に知ることができる。また、これにより学生団体はより多くの新入生の関心を集め、加入者の増加が期待できる。

h) 公式 SNS

新入生歓迎会の公式 SNS を運用し、新入生に大学生活の良いスタートを切ってもらうことを目的とし、X(旧 Twitter)、公式 LINE、Instagram を介して、新入生歓迎会に関する様々な情報を新入生に対してはもちろん、新入生だけでなく、様々な人にも情報がいきわたる SNS の拡散力を活かすことにより、新入生歓迎会の広報にとどまらず、工学院大学の広報にも繋げる。

i) 立体アート

工学院大学の略称である“KUTE”という文字を 1 文字ずつ、高さ 1.3メートルほどの立体で表す。また、“KUTE”という 4 つの文字を違う側面から見ると、それぞれに絵が描かれており、4 つの絵が 1 つの絵に繋がるようなデザインを見ることが出来る構造にする。立体アートを設置することで、新入生が写真を撮ることが出来るフォトスポットとして使用してもらう。こうした作品を制作し、写真を撮ってもらうことで、新入生にその場で楽しんでもらうだけでなく、新入生歓迎会終了後も思い出として心に残るような体験を提供することを目指す。

j) キャンパス・ブースマップ

校舎の配置を一目でわかるようにするためにキャンパスマップを設置する。また、新入生が興味のある学生団体のブースにスムーズに行けるようにフロアマップを設置する。場所はメイנסトリートを使用する。看板という目につきやすく、見やすい大きなマップを作成することで、多くの新入生にわかりやすく情報を提供することができる。

k) アンケート企画

新入生の要望を集めることで、新入生の需要を知りこれからの新入生歓迎会をより良くする。また、アンケートに回答することによる期待感を持たせることを目的とする。場所をメイנסトリートとすることで目につきやすく、興味を持ってもらうことができる。また、景品を用意し、抽選会とすることでアンケート回答の数を増やすとともに、新入生歓迎会を盛り上げる。